

令和5年度 教育計画						学校番号 43	
今治市立大三島中学校							
校長名	近藤 勲	学級数	4 (1)	児童 生徒数	67	教職員数	13

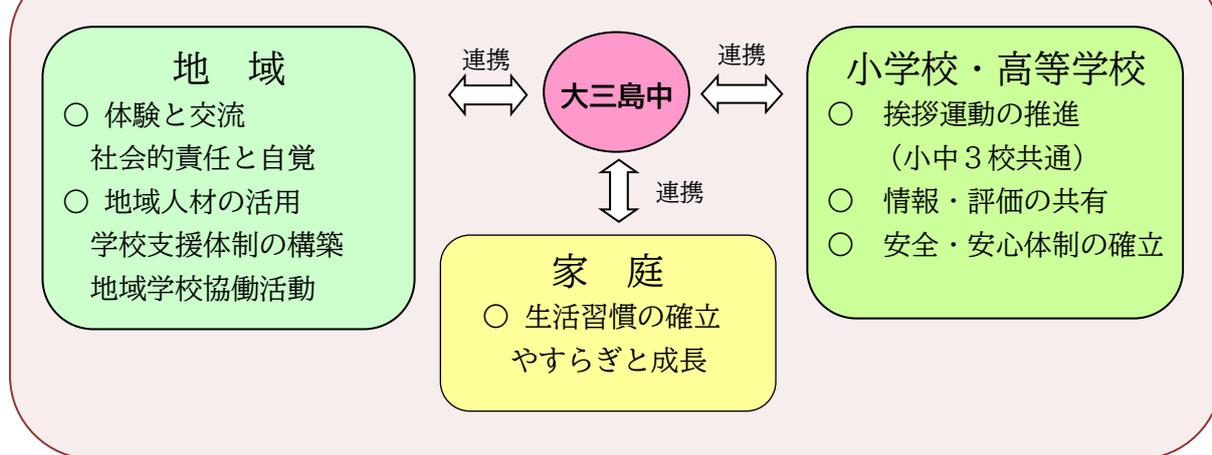
グランドデザイン



教育目標：思いやりの心と主体性を育てる



愛顔と温かさ、連帯と活力、地域とともに歩み、育つ学校



<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">重点目標と具現策</p>	<p>1 確かな学力の定着と向上を図る学習指導を推進する。</p> <p>(1) 指導と評価の一体化を図り、ICT を効果的に活用した分かる授業を展開する。(B3)</p> <p>(2) 自発的な課題設定と対話的活動を通じた課題解決の場を通して、表現力の育成と学力向上へつなげる。(A1)</p> <p>(3) 家庭学習を充実させるための環境を整備し、より良い家庭学習の方法を身に付けさせることで、自己学習力を高める。(B1, B2)</p> <p>2 自己有用感と自己表現力を育てる教育を推進する。</p> <p>(1) 道徳教育や人権・同和教育を基盤として、自他を大切にする心を育み、身の回りの諸問題に主体的に取り組む意欲と態度を育てる。(A3)</p> <p>(2) 体験活動や表現活動では、既知の人間関係を離れた活動を通して、初見の人ともスムーズにコミュニケーションがとれる能力の育成に努める。(A1, A2)</p> <p>(3) 生徒会活動、学校行事等を通して、相手を思いやる心や自分を生かそうとする態度を育てる。(A1, A2, A3)</p> <p>3 命の大切さを土台に、たくましい心と体を育てる教育を推進する。</p> <p>(1) 「いじめ防止対策基本方針」による取組を中心に、自他の存在や人とのつながりを大切にしたい集団づくりに努める。(A1)</p> <p>(2) 防災等に関する取組を通して、安全に関する意識の高揚や、個々の危機回避能力の育成に努める。(A2)</p> <p>(3) 保健・体育的活動を通して、健康に関する意識を高めるとともに、家庭と連携・協力しながら、より良い生活習慣の確立を図る。(B3)</p> <p>4 地域の実態を踏まえた特色ある学校づくりを推進する。</p> <p>(1) 豊かな体験活動を工夫し、郷土の自然や文化を愛する心を育てる。</p> <p>(2) 保護者や地域と連携により、地域とともに生徒を守り育てる体制を構築する。</p> <p>(3) 学校の取組を保護者・地域に積極的に発信し、その評価を学校教育の改善に生かす。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校運営上の留意点</p>	<p>1 人的管理</p> <p>(1) 危機管理意識を高めるとともに、実践的指導力等、教師力の高揚に努める。</p> <p>(2) 一人一人の持ち味が発揮できる環境を整え、協働による学校力の高揚を図る。</p> <p>(3) 生徒一人一人に寄り添った適切な支援体制の構築のために、家庭・地域・関係団体等と連携した指導に努める。</p> <p>(4) 校務の効率的な運営、協働による働き方改革により、個人の負担感を軽減する。</p> <p>(5) 行事の見直しや効率良い文書作成など年間を通じた業務の平準化を実施し、授業準備などにかかる時間を確保するとともに、ワークライフバランスの向上を図る。</p> <p>2 物的管理</p> <p>(1) 施設・設備や備品、個人情報等の管理を徹底し、安全・安心な教育環境を整える。</p> <p>(2) 施設・設備及び通学路等の安全点検を徹底し、事故防止に努める。</p> <p>(3) P T A や関係機関とも協力しながら、豊かな教育環境づくりに努める。</p> <p>3 事務的管理</p> <p>(1) 教職員の職責に対する自覚を高め、職務内容や分担を明確にするとともに、表簿・文書等は、正確かつ迅速な対応及び適切な処理・管理を行い事務の効率化に努める。</p> <p>(2) 出納・経理は、厳正な対応及び処理を徹底し、信用の保持に努める</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校教育の特色と展開</p>	<p>1 毎月の第3日曜日を「児童生徒を大切にみまもる日」とし、学校、保護者、地域が連携・協力し、子どもたちを大切に見守る取組を推進する。</p> <p>2 大三島の伝統文化や自然や施設等を活用して、自然体験や社会体験などの体験活動を積極的に行い、思いやりと奉仕の心を養うとともに、ふるさとを愛し、誇りに想う生徒を育成する。(福祉体験学習、職場体験学習、遠足、お祭り、地域学習等)</p> <p>3 学校行事や生徒会行事は、生徒主体による企画・運営を尊重しながら、全校体制で取り組む。(運動会、文化祭、遠足、生徒集会等)</p> <p>4 保・小・中・高の縦のつながりによる教育活動を通して、学習指導や生徒指導の連携や、それぞれの持ち味や発達段階を生かしたキャリア教育にも積極的に取り組む。(小中の授業交流会、保中合同避難訓練、中高の体験入学会、職場体験学習等)</p>